

たかがい恵美子政策推進集会に参加して

5月31日(日)

たかがい恵美子「政策推進集会」
コンセーレにおいて150名の参加



平成27年5月31日に行われました「たかがい恵美子政策推進集会」に参加させて頂きました。会場は連盟職員の活気あふれる雰囲気から、次期参議院選挙で「たかがい恵美子を当選させるぞ」の強い決意を感じました。先生は現在取り組まれている女性の健康を包括的に支援する政策の活動内容などを報告されました。

昨年2月16日の看護師国家試験当日、広い範囲で大雪に見舞われた際、連盟から公平な再試験の機会を与える措置を求める要望を受け、先生が厚生労働大臣のもと緊急要請を行い、その結果3月19日に再試験を行うことが出来ました。結果、沢山の新人看護師が誕生し、現在活躍されているかと考えると、このスピードある行動に感銘を受けると共に先生の政界でのお力を強く感じております。看護の現場を熟知され、議員としてご活躍されている先生を心強く思うと共に、今後も現場と政治をつなぐパイプ役としてご活躍されることを心から願っております。



新上三川病院

仙波 多美子

日本看護連盟通常総会の参加報告



済生会宇都宮支部
渡辺 先子

平成27年通常総会が、6月2日（火）東京プリンスホテルで開かれました。参加者は代議員910名、一般会員817名、役員13名で開会宣言がなされ、参加人数はその後も増え第2会場でモニター観覧され盛会でした。

第3号議案である平成27年度活動計画（案）の審議では、若手会員の積極的な発言が印象的で、青年部の活動活性化に対する本部方針や選挙権18歳以上への対応などについて会場・執行部と活発な意見交換がされました。

草間会長は、「開会後の挨拶で昨年度は2025年問題を見据えた看護師の役割拡大ができた。次は、保健師の役割拡大・保助看法第6条の改正である」ということを話されました。これら看護政策の実現には政治の力が必要です。医療・介護・福祉の現場を知らない人達の考える政策は絵に描いた餅になりかねません。我々の代表が国会にいなければ何も実現しません。「来年の参議院議員選挙は、たかがい恵美子議員当選のために会員全員が投票に行く」が合言葉です。